

菊池市公告第 90 号

財政白書

熊本県菊池市

平成 30 年 11 月発行

目 次

1. 公表のことば	1
2. 平成30年度予算執行状況	
平成30年度 会計別予算状況	2
平成30年度 一般会計歳入予算款別内訳表	3
平成30年度 一般会計歳出予算款別内訳表	4
平成30年度 一般会計予算性質別内訳	5
平成30年度 一般会計予算の執行状況	6・7
平成30年度 税の徴収状況	8
平成30年度 特別会計収支状況	9
地方債現在高調べ	10
3.市有財産の状況	
(1)土地及び建物	11
(2)物 権	11
(3)有価証券	11
(4)基 金	11
(5)出資による権利	12
(6)物 品	12
4.住民の負担状況	13
5.平成29年度決算状況	
平成29年度 一般会計決算の概況	14～16
平成29年度 各会計別決算状況	17
平成29年度 一般会計決算状況	18
平成29年度 一般会計性質別決算状況	19・20
平成29年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	21・22
平成29年度 事業に対する起債額	23
平成29年度 決算カード	24
6.財政用語解説	25～28

1. 公表のことは

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

「財政白書」は、市民の皆様に市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成30年9月30日現在における平成30年度予算の事業執行状況並びに平成29年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成30年11月1日

菊池市長 江頭 実

2. 平成30年度予算執行状況

平成30年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

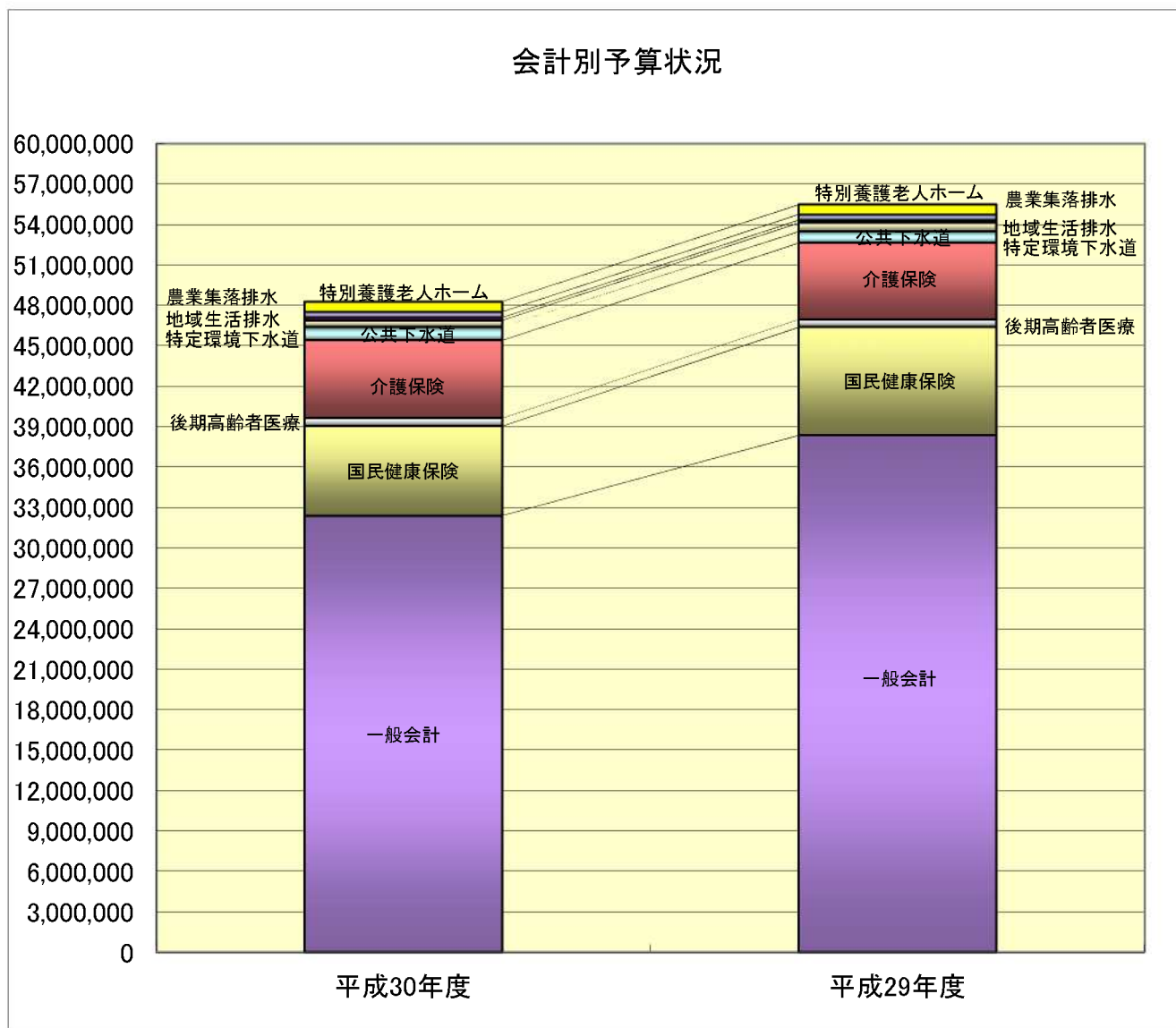
平成30年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位：%、千円)

	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	比較	伸率
一般会計	32,384,163	67.1	38,350,048	69.1	△ 5,965,885	△ 15.56
国民健康保険	6,661,385	13.8	8,040,014	14.5	△ 1,378,629	△ 17.1
後期高齢者医療	580,146	1.2	561,123	1.0	19,023	3.4
介護保険	5,793,415	12.0	5,693,904	10.3	99,511	1.7
公共下水道	979,712	2.0	844,706	1.5	135,006	16.0
特定環境下水道	482,244	1.0	628,015	1.1	△ 145,771	△ 23.2
地域生活排水	208,824	0.4	191,266	0.3	17,558	9.2
農業集落排水	418,528	0.9	422,454	0.8	△ 3,926	△ 0.9
特別養護老人ホーム	766,625	1.6	755,311	1.4	11,314	1.5
計	48,275,042	100.0	55,486,841	100.0	△ 7,211,799	△ 13.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



平成30年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

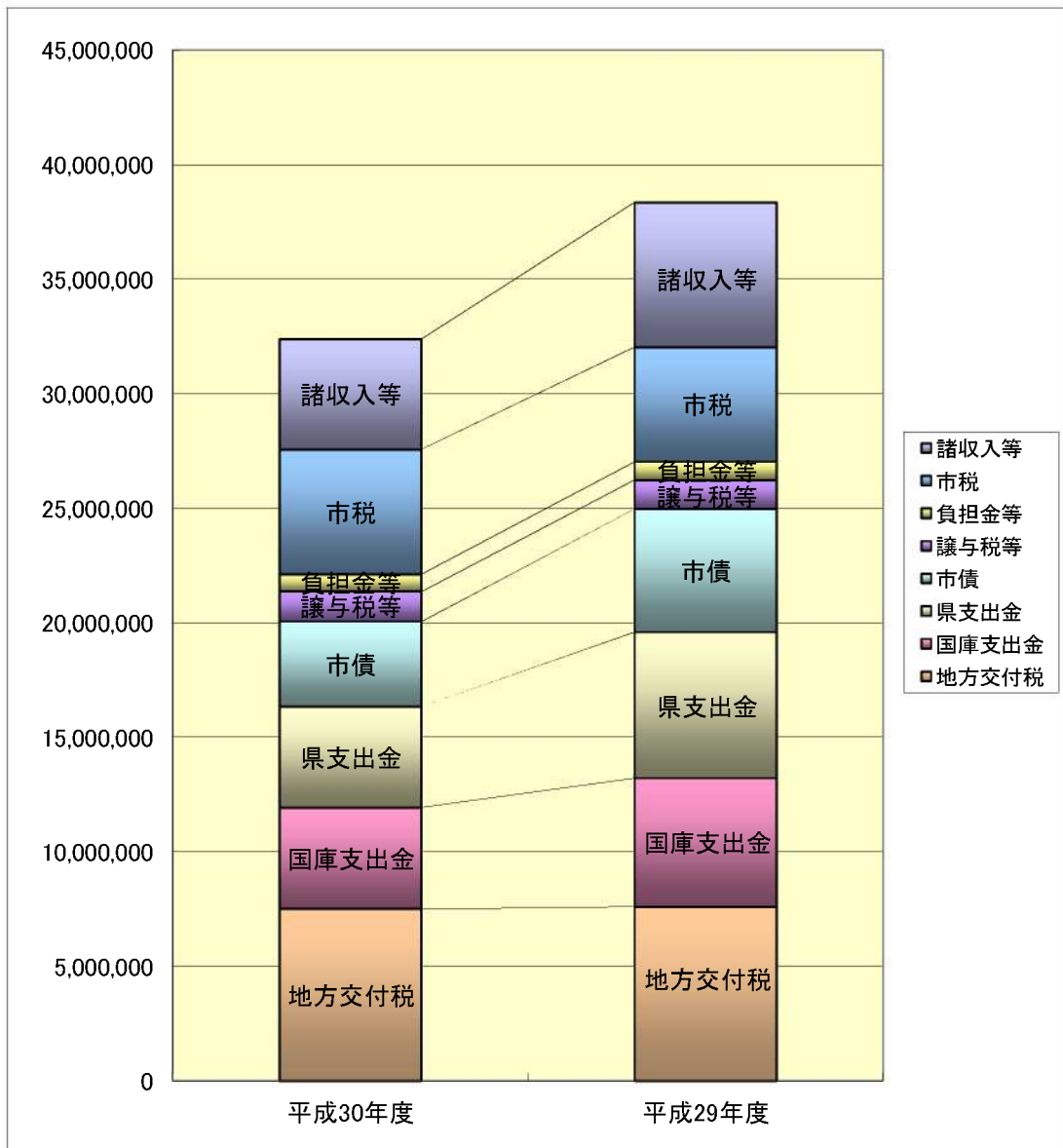
平成30年9月30日現在

◎一般会計歳入予算

(単位：千円、%)

		平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	7,500,000	23.2	7,600,000	19.8	△ 100,000	△ 1.3
	国庫支出金	4,425,146	13.7	5,617,050	14.6	△ 1,191,904	△ 21.2
	県支出金	4,409,220	13.6	6,376,542	16.6	△ 1,967,322	△ 30.9
	市債	3,715,300	11.5	5,376,700	14.0	△ 1,661,400	△ 30.9
	譲与税等	1,322,801	4.1	1,257,601	3.3	65,200	5.2
自主財源	負担金等	745,555	2.3	802,448	2.1	△ 56,893	△ 7.1
	市税	5,442,439	16.8	4,999,265	13.0	443,174	8.9
	諸収入等	4,823,702	14.9	6,320,442	16.5	△ 1,496,740	△ 23.7
計		32,384,163	100.0	38,350,048	100.0	△ 5,965,885	△ 15.6

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



平成30年度 一般会計歳出予算款別内訳表

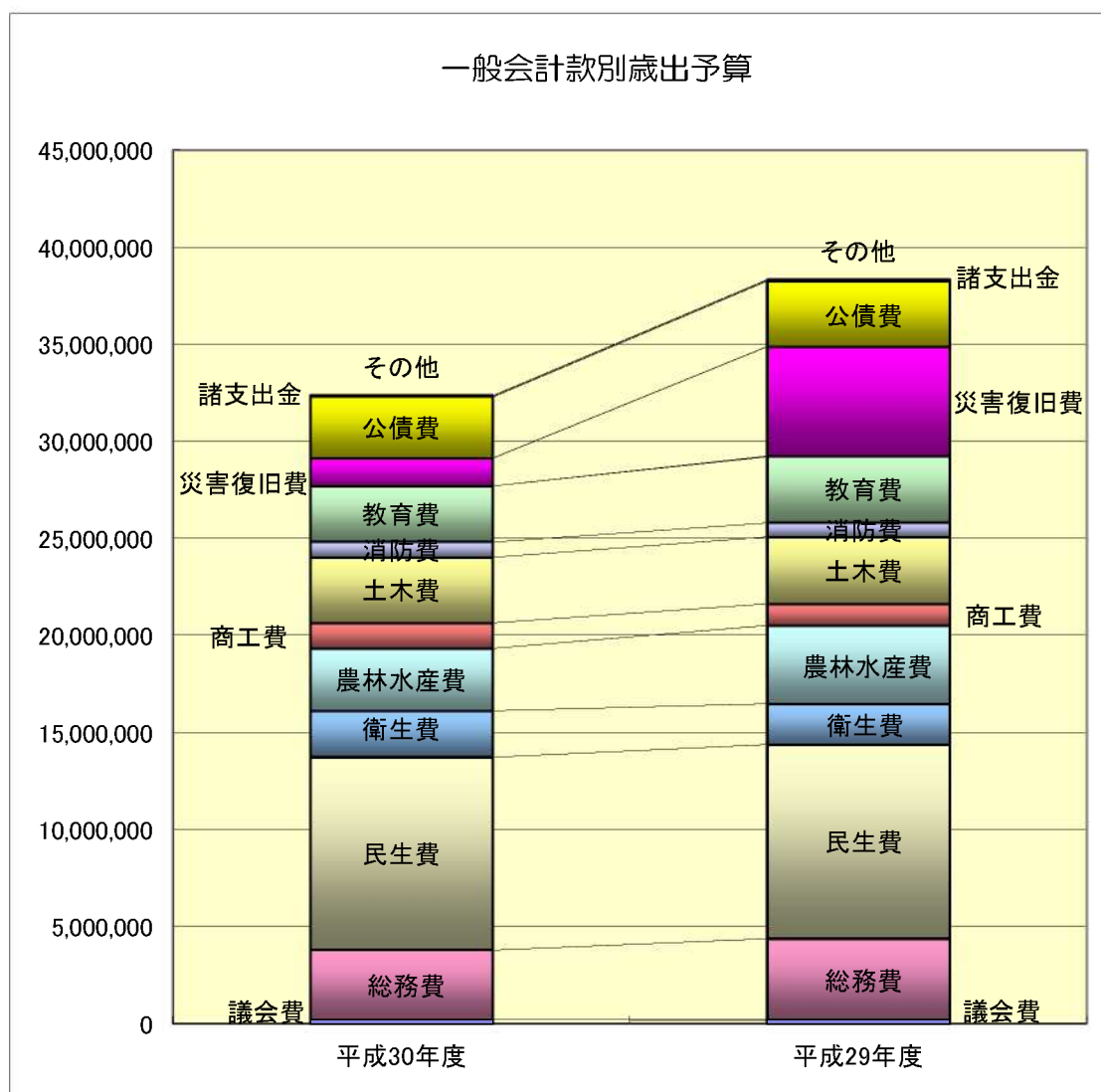
平成30年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：千円、%)

	平成30年度	構成比	平成29年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	213,953	0.7	206,691	0.6	7,262	0.1
総務費	3,590,044	11.1	4,184,466	10.9	△ 594,422	0.2
民生費	9,938,362	30.7	10,000,791	26.1	△ 62,429	4.6
衛生費	2,389,036	7.4	2,096,765	5.5	292,271	1.9
農林水産費	3,210,454	9.9	4,036,683	10.5	△ 826,229	△ 0.6
商工費	1,314,632	4.1	1,109,933	2.9	204,699	1.2
土木費	3,376,857	10.4	3,457,163	9.0	△ 80,306	1.4
消防費	805,888	2.5	734,023	1.9	71,865	0.6
教育費	2,874,081	8.9	3,418,215	8.9	△ 544,134	△ 0.0
災害復旧費	1,441,002	4.5	5,650,644	14.7	△ 4,209,642	△ 10.3
公債費	3,163,453	9.8	3,386,325	8.8	△ 222,872	1.0
諸支出金	53,976	0.2	53,027	0.2	949	△ 0.0
その他	12,425		15,322		△ 2,897	
計	32,384,163	100.0	38,350,048	100.0	△ 5,965,885	△ 0.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない



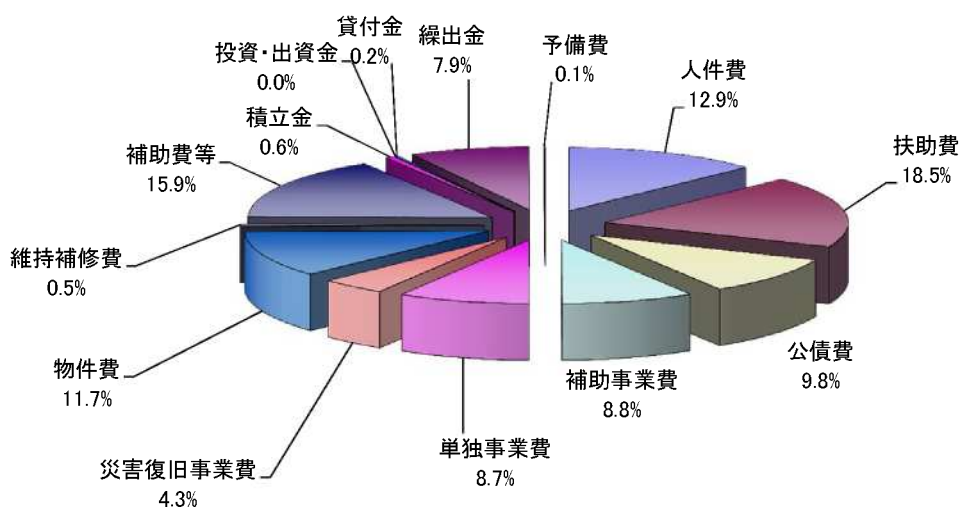
平成30年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	平成30年度当初		補 正 第 1 回	補 正 第 2 回	補 正 第 3 回	補 正 第 4 回	平成30年9月30日現在	
	金 額	構成比					金 額	構成比
I 義務的経費	13,318,459	41.7	0	10,937	0	2,965	13,332,361	41.2
① 人件費	4,184,889	13.1	0	7,065	0	△ 416	4,191,538	12.9
② 扶助費	5,970,117	18.7	0	3,872	0	3,381	5,977,370	18.5
③ 公債費	3,163,453	9.9	0	0	0	0	3,163,453	9.8
II 投資的経費	6,808,441	21.3	0	35,857	49,450	182,817	7,076,565	21.9
① 補助事業費	2,616,925	8.2	0	187,859	0	50,945	2,855,729	8.8
② 単独事業費	2,926,912	9.2	0	△ 157,206	1,767	48,443	2,819,916	8.7
③ 災害復旧事業費	1,264,604	4.0	0	5,204	47,683	83,429	1,400,920	4.3
III その他の経費	11,803,146	37.0	25,000	54,857	12,000	80,234	11,975,237	37.0
① 物件費	3,763,713	11.8	25,000	△ 3,261	0	17,481	3,802,933	11.7
② 維持補修費	161,380	0.5	0	1,683	0	6,602	169,665	0.5
③ 補助費等	5,063,960	15.9	0	52,307	12,000	26,844	5,155,111	15.9
④ 積立金	199,156	0.6	0	0	0	0	199,156	0.6
⑤ 投資・出資金	0	0.0	0	0	0	0	0	0.0
⑥ 貸付金	56,684	0.2	0	0	0	0	56,684	0.2
⑦ 繰出金	2,538,253	7.9	0	4,128	0	29,307	2,571,688	7.9
⑧ 予備費	20,000	0.1	0	0	0	0	20,000	0.1
合 計	31,930,046	100.0	25,000	101,651	61,450	266,016	32,384,163	100.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成30年度 性質別内訳



平成30年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈 歳 入 〉

区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1 市税	5,442,439		5,442,439	53,597	945,275
2 地方譲与税	279,001		279,001		
3 利子割交付金	5,000		5,000		
4 配当割交付金	8,800		8,800		
5 株式等譲渡所得割交付金	5,000		5,000		
6 地方消費税交付金	905,000		905,000		
7 ゴルフ場利用税交付金	28,000		28,000		
8 自動車取得税交付金	68,000		68,000		
9 地方特例交付金	17,000		17,000	10,295	
10 地方交付税	7,500,000		7,500,000	1,819,381	
11 交通安全対策特別交付金	7,000		7,000		
12 分担金及び負担金	387,574	△ 31,935	355,639	19,920	26,883
13 使用料及び手数料	389,763	153	389,916	20,049	31,770
14 国庫支出金	4,275,087	150,059	4,425,146	113,575	215,635
15 県支出金	4,264,797	144,423	4,409,220		25
16 財産収入	48,915	1,170	50,085	518	6,656
17 寄附金	201,701	106	201,807	1,693	8,653
18 繰入金	3,629,070	93,092	3,722,162	181,261	
19 繰越金	466,404		466,404		
20 諸収入	380,595	2,649	383,244	5,787	13,531
21 市債	3,620,900	94,400	3,715,300		
合 計	31,930,046	454,117	32,384,163	2,226,076	1,248,428

〈 歳 出 〉

区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1 議会費	212,941	1,012	213,953	10,934	25,686
2 総務費	3,502,687	83,520	3,586,207	83,867	191,111
3 民生費	9,892,697	45,383	9,938,080	405,088	501,442
4 衛生費	2,370,171	18,865	2,389,036	123,044	98,863
5 農林水産業費	3,092,851	117,603	3,210,454	19,754	42,382
6 商工費	1,107,963	206,669	1,314,632	12,188	38,617
7 土木費	3,310,209	66,648	3,376,857	14,644	29,806
8 消防費	797,119	8,769	805,888	140,292	6,942
9 教育費	3,118,136	△ 247,511	2,870,625	54,355	108,578
10 災害復旧費	1,287,843	153,159	1,441,002	2,232	56,132
11 公債費	3,163,453		3,163,453	424,887	103
12 諸支出金	53,976		53,976		
13 予備費	20,000		20,000		
合 計	31,930,046	454,117	32,384,163	1,291,285	1,099,662

平成30年9月30日現在

(単位：千円、%)

〈歳入〉

区分 款別	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1 市税	974,522	546,947	436,142	431,351	3,387,834	62.2
2 地方譲与税	70,463				70,463	25.3
3 利子割交付金			3,066		3,066	61.3
4 配当割交付金			6,021		6,021	68.4
5 株式等譲渡所得割交付金						
6 地方消費税交付金	231,964			299,608	531,572	58.7
7 ゴルフ場利用税交付金			11,166		11,166	39.9
8 自動車取得税交付金			18,870		18,870	27.8
9 地方特例交付金				10,960	21,255	125.0
10 地方交付税	1,819,381			1,787,140	5,425,902	72.3
11 交通安全対策特別交付金				3,388	3,388	48.4
12 分担金及び負担金	25,940	23,180	15,466	23,068	134,457	37.8
13 使用料及び手数料	34,287	30,434	33,771	29,297	179,608	46.1
14 国庫支出金	48,634	47,961	333,489	860,896	1,620,190	36.6
15 県支出金	372,995	140,358	396,624	62,485	972,487	22.1
16 財産収入	27,953	565	1,426	2,373	39,491	78.8
17 寄附金	11,354	5,901	4,299	5,664	37,564	18.6
18 繰入金					181,261	4.9
19 繰越金	549,862				549,862	117.9
20 諸収入	38,172	17,730	40,547	12,691	128,458	33.5
22 市債						
合計	4,205,527	813,076	1,300,887	3,528,921	13,322,915	41.1

〈歳出〉

(単位：千円、%)

区分 款別	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1 議会費	31,483	14,789	16,061	11,928	110,881	51.8
2 総務費	290,461	209,586	291,294	162,317	1,228,636	34.3
3 民生費	1,214,924	598,859	596,063	1,063,702	4,380,078	44.1
4 衛生費	353,544	254,330	64,932	141,894	1,036,607	43.4
5 農林水産業費	93,623	319,119	334,483	73,832	883,193	27.5
6 商工費	54,169	35,808	17,139	9,549	167,470	12.7
7 土木費	230,169	154,565	120,646	193,651	743,481	22.0
8 消防費	159,211	15,810	3,480	184,109	509,844	63.3
9 教育費	188,285	223,704	247,895	134,372	957,189	33.3
10 災害復旧費	159,446	157,830	128,287	46,987	550,914	38.2
11 公債費			12,496	888,782	1,326,268	41.9
12 諸支出金						
13 予備費						
合計	2,775,315	1,984,400	1,832,776	2,911,123	11,894,561	36.7

平成30年度 税の徴収状況

平成30年9月30日現在
(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,700,374	1,703,133	787,514	46.3	46.2
		滞納繰越分	22,257	119,193	14,156	63.6	11.9
	法人市民税	現年課税分	492,042	291,121	307,400	62.5	105.6
		滞納繰越分	1	5,188	748	74,800.0	14.4
	固定資産税	現年課税分	2,531,135	2,575,301	1,805,219	71.3	70.1
		滞納繰越分	23,966	312,232	15,249	63.6	4.9
	交付金	現年課税分	125,502	125,503	125,503	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	186,657	192,296	183,423	98.3	95.4
滞納繰越分		3,656	13,575	2,205	60.3	16.2	
市たばこ税	現年課税分	347,548	171,110	141,008	40.6	82.4	
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	5,409	5,409	58.2	100.0
		滞納繰越分	1	2,294			
合 計	現年課税分	5,392,558	5,063,873	3,355,476	62.2	66.3	
	滞納繰越分	49,881	452,482	32,358	64.9	7.2	
	計	5,442,439	5,516,355	3,387,834	62.2	61.4	

平成29年度 税の徴収実績

平成29年9月30日現在
(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,422,972	1,712,803	796,799	56.0	46.5
		滞納繰越分	37,584	146,067	18,604	49.5	12.7
	法人市民税	現年課税分	423,863	291,626	285,537	67.4	97.9
		滞納繰越分	1	6,853	1,788	178,800.0	26.1
	固定資産税	現年課税分	2,432,587	2,561,642	1,803,791	74.2	70.4
		滞納繰越分	36,569	328,539	20,793	56.9	6.3
	交付金	現年課税分	128,555	128,555	128,555	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	177,067	188,305	177,213	100.1	94.1
滞納繰越分		4,920	14,007	2,113	42.9	15.1	
市たばこ税	現年課税分	325,846	181,098	151,137	46.4	83.5	
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	5,577	5,577	60.0	100.0
		滞納繰越分	1	2,294			
合 計	現年課税分	4,920,190	5,069,606	3,348,609	68.1	66.1	
	滞納繰越分	79,075	497,760	43,298	54.8	8.7	
	計	4,999,265	5,567,366	3,391,907	67.8	60.9	

平成30年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

平成30年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	6,661,385	3,257,225	48.9 %
歳 出	6,661,385	2,674,974	40.2 %

2. 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	580,146	179,804	31.0 %
歳 出	580,146	118,248	20.4 %

3. 介護保険事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	5,793,415	2,856,449	49.3 %
歳 出	5,793,415	2,359,966	40.7 %

4. 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	979,712	197,936	20.2 %
歳 出	979,712	209,749	21.4 %

5. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	482,244	144,696	30.0 %
歳 出	482,244	195,336	40.5 %

6. 地域生活排水処理事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	208,824	42,120	20.2 %
歳 出	208,824	65,497	31.4 %

7. 農業集落排水事業特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	418,528	110,492	26.4 %
歳 出	418,528	165,949	39.7 %

8. 特別養護老人ホーム特別会計

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	766,625	246,031	32.1 %
歳 出	766,625	317,773	41.5 %

地方債現在高調べ

平成30年9月30日現在
(単位：千円)

会 計 別	平成29年度末 未償還元金A	平成30年度支出見込状況			平成30年度 借入予定額 (繰越を含む) C <small>上段：現年度 下段：繰越</small>	差引現在高 A-B+C	備 考
		元 金B	利 子	計			
一般会計	35,346,432	2,969,363	193,590	3,162,953	3,179,100 536,200	36,092,369	
公共下水道事業特別会計	3,694,945	266,172	55,424	321,596	253,600	3,682,373	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	3,590,025	228,443	57,458	285,901	51,400	3,412,982	
地域生活排水処理事業特別会計	388,055	13,709	6,217	19,926	45,900	420,246	
農業集落排水事業特別会計	2,440,618	181,024	38,756	219,780	46,100 6,800	2,312,494	
特別養護老人ホーム特別会計	644,704	71,676	11,471	83,147		573,028	
合 計	46,104,779	3,730,387	362,916	4,093,303	4,119,100	46,493,492	

※平成30年度借入予定額には平成29年度からの繰越分を含む

3.市有財産の状況

(1) 土地及び建物

平成30年9月30日現在

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	20,958.72	11,223.15		
支所等	32,287.45	8,216.71		
公共 用 財 産	学 校	365,801.24	81,631.90	
	公営住宅	229,866.45	74,882.30	
	公 園	286,284.29	544.15	
	その他	966,305.43	92,133.35	842,617.47
山 林			20,793,325.00	0.00
合 計	1,901,503.58	268,631.56	21,635,942.47	50,252.92

(2) 物権

区 分	面 積
地上権	26,371.19 ㎡
温泉権	45.25 ㎡

(3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

(4) 基金

(単位：千円)

区 分			H29.9.30現在	H30.9.30現在		
財政調整基金	現金	災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	4,763,148	4,512,424		
	有価証券	国債・政府保証債・地方公共団体金融機構債	1,490,820	1,490,820		
	小計		6,253,968	6,003,244		
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	2,537,140	2,388,396		
特定 目的 基金	取 崩 型 積 立 型	庁舎建設基金	新庁舎の建設資金	474,445	88,011	
		ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	1,317	1,118	
		環境整備基金	環境保全整備	407,943	339,496	
		振興小川基金	地域振興	1,028,626	1,029,033	
		企業誘致促進基金	企業誘致の促進及び産業の振興	306,196	302,676	
		学校教育施設整備基金	学校教育施設の整備	6,004	6,005	
		地域振興基金	市民の連帯の強化及び地域振興	2,574,788	2,452,496	
		老人福祉センター施設整備基金	老人福祉センター施設の整備	0	288	
		平成28年熊本地震復興基金	平成28年熊本地震からの早期復興	0	188,062	
		奨学基金	現金	奨学資金の現金	110,561	106,373
			貸付	奨学資金の貸付	269,911	249,229
		教育振興基金	現金	教育の振興	46,944	38,875
			貸付	教育振興基金奨学資金の貸付	15,528	17,175
小 計			4,956,824	4,552,433		
土地開発基金	現金	公用・公共用土地の先行取得により事業の円滑執行	1,485,964	2,055,288		
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	511,825.65	2,230.65		
	貸付金	土地開発公社へ貸付	553,000	31,000		
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	43,409	164,304		
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	38,207	69,466		
合 計			13,824,692	13,742,311		

(5) 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームきくち出資金	50,000
(有)きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
有朋の里洒水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	9,050
熊本テクノポリス技術開発基金による 債務保証事業への出捐金	6,707
熊本テクノポリス技術開発基金による 人材育成証事業への出捐金	2,200
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公営企業等金融機構への出資金	3,700
計	407,748

(6) 物品

区 分	台数
文化・教育用品	1
車両運搬具類	251
工具・器具類	13
機械・装置類	473
家具・収納類	80
文化・体育用品類	169
倉庫・施設類	13
その他重要備品	8

※50万円以上を記載

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
人 口	50,092	49,729	49,413	49,115
世 帯 数	18,632	18,802	18,974	19,208

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

平成30年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額					
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1,553,043	1,618,504	1,712,803	1,703,133	
		1世帯あたり	83	86	90	89
		1人あたり	31	33	35	35
	固定資産 (交付金等を除く)	2,480,493	2,584,492	2,561,642	2,575,301	
		1世帯あたり	133	137	135	134
		1人あたり	50	52	52	52
	軽自動車税	149,354	180,832	188,305	192,296	
		1世帯あたり	8	10	10	10
		1人あたり	3	4	4	4
	平均負担	4,182,890	4,383,828	4,462,750	4,470,730	
		一世帯当たり	225	233	235	233
		一人あたり	84	88	90	91

注：平均負担は端数調整の関係上必ずしも一致しない

1人あたりの借金（地方債）残高

平成30年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
地方債現在高	29,623,145	33,862,054	35,346,432	36,092,369
1人あたり	591	681	715	735

5. 平成29年度決算状況

平成29年度 一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 344億43百万円 (前年度359億12百万円 対前年14億69百万円の減)
歳出 336億93百万円 (前年度349億23百万円 対前年12億30百万円の減)

2 決算収支

実質収支 2億83百万円

H27：純繰越金 4億96百万円 9億96百万円から5億円の積立を実施
H28：純繰越金 0百万円 積立なし
H29：純繰越金 83百万円 2億83百万円から2億円の積立を実施

3 歳入

市税 54億83百万円 (前年度52億85百万円 3.7%の増)
《徴収率 現年分99.0%(前年度98.9%) 滞納繰越分15.2%(前年度15.7%)
合計 92.0%(前年度90.9%)》
地方交付税 86億65百万円 (前年度89億18百万円 2.8%の減)
うち普通交付税 74億24百万円 (前年度76億14百万円 2.5%の減)
地方債 臨時財政対策債 7億17百万円 (前年度 6億90百万円 3.9%の増)
その他 35億24百万円 (前年度64億45百万円 45.3%の減)
合計 42億41百万円 (前年度71億35百万円 40.6%の減)
繰入金 15億59百万円 (前年度19億75百万円 21.1%の減)
国庫支出金 52億85百万円 (前年度59億46百万円 11.1%の減)
都道府県支出金 51億20百万円 (前年度29億93百万円 71.1%の増)

4 歳出

人件費 37億15百万円 (前年度39億46百万円 5.9%の減)
扶助費 61億28百万円 (前年度59億25百万円 3.4%の増)
公債費 29億53百万円 (前年度31億30百万円 5.7%の減)
補助費等 59億80百万円 (前年度46億27百万円 29.2%の増)
繰出金 30億52百万円 (前年度30億18百万円 1.1%の増)
《国保事業 5億77百万円 後期高齢事業 8億55百万円
介護保険事業 8億28百万円 下水道事業 6億51百万円
特別養護老人ホーム事業 1億38百万円》

普通建設事業	47億15百万円	(前年度65億58百万円 28.1%の減)
うち補助事業	15億39百万円	(前年度28億46百万円 45.9%の減)
うち単独事業	31億76百万円	(前年度37億12百万円 14.4%の減)
※単独事業には県営事業負担金を含む		

5 財政指標

経常収支比率	93.5%	(前年度97.0% 3.5ポイントの減)
公債費負担比率	15.3%	(前年度16.0% 0.7ポイントの減)
実質公債費比率(単年度)	8.4%	(前年度9.5% 1.1ポイントの減)
	(3カ年平均)	8.5% (前年度8.3% 0.2ポイントの増)

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高	353億46百万円	(前年度338億62百万円 4.4%の増)
債務負担行為に基づく支出予定額	6億38百万円	(前年度8億22百万円 22.4%減)

積立金現在高	128億29百万円	(前年度136億88百万円 6.3%の減)
うち財政調整基金	57億98百万円	(前年度62億50百万円 7.2%の減)
うち減債基金	23億88百万円	(前年度25億37百万円 5.9%の減)
うち特定目的基金	46億43百万円	(前年度49億01百万円 5.3%の減)

7 中期財政計画

第2次菊池市総合計画後期基本計画（平成30年度～平成33年度）、菊池市公共施設等総合管理計画、全庁的な事業の見直しと計画の有効性の検討により、精度を高めた中期財政試算を策定し、計画的な行財政運営を行うための指針とした。

8 財政健全化の取組

平成29年度決算で見ると、熊本地震からの復旧・復興事業を押し進めてきたことも相まって、前年度に引き続き、財源不足のために財政調整基金を取崩す（4億6千万円）こととなった。また、平成27年度から、普通交付税優遇措置が段階的に縮減されており、一本算定と合併算定替えの差額が平成30年度算定分では、約8.5億円と大きな開きがあり、交付税の大幅な減額が懸念される。そのため、よりいっそうの行財政改革が必要であり、現在実施している、行政評価により成果重視型の行政運営を行うことが重要となる。

また、自主財源である税収の確保の観点からは、若者世代の雇用創出の場の確保と住民の定住化促進のため企業誘致を押し進めてきた結果、平成29年度の企業誘致の状況については、新設1件、増設6件の合計7件で、投資額約63億81百万円、雇員人数496人となり、過去最高の投資額及び雇員人数だった平成28年度を上回り、本市経済効果の向上に多いに貢献した。また、平成29年7月に完売した田島工業団地では、3月末に1社が竣工し、現在建築工事中の1社は平成30年度中に竣工予定であり、平成31年度には3社目の建築工事が始まるため、数年間、固定資産税の増加が見込まれる。現在、全国的な人手不足の波が誘致企業をはじめ、市内商工業に降りかかっているため、市内企業の求人を広く市内外に

周知し、人手不足の解消と定住促進を図る。

9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおり。

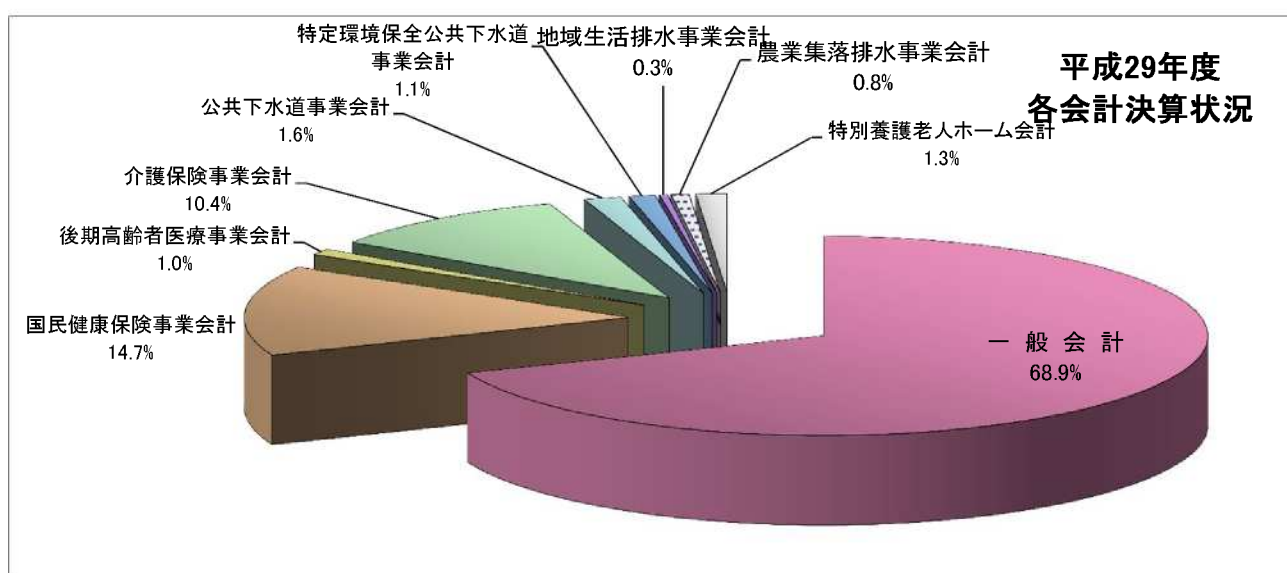
- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額約8.5億円（H30年度算定分））期間の終了
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 市税徴収率の向上
- 少子化（生産年齢人口の減）に伴う税収の減
- 高齢化に伴う社会保障費の増
- 国保加入者の医療費増大等に伴う一般会計からの繰出金の増
- 介護給付の増加に伴う一般会計からの繰出金の増
- 生産年齢世代の雇用創出と定住化促進
- 新市建設計画に係る普通建設事業の展開及び新発債（合併特例債等）の償還

平成29年度 各会計別決算状況

平成30年5月31日現在

(単位：千円)

会計の種類別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備 考	
一 般 会 計	38,072,548	34,442,966	33,693,104	749,862	88.5		
特別会計	国民健康保険事業会計	8,106,345	7,846,634	7,778,240	68,394	96.0	一般会計 繰入金 513,202
	後期高齢者医療事業会計	553,688	550,650	550,638	12	99.4	// 190,340
	介護保険事業会計	5,757,454	5,799,369	5,680,257	119,112	98.7	// 777,972
	公共下水道事業会計	863,856	845,622	830,024	15,598	96.1	// 151,872
	特定環境保全公共下水道 事業会計	606,999	595,886	595,886	0	98.2	// 199,621
	地域生活排水事業会計	184,171	177,748	177,747	1	96.5	// 49,881
	農業集落排水事業会計	417,476	401,995	401,908	87	96.3	// 249,276
	特別養護老人ホーム会計	720,995	711,666	711,666	0	98.7	// 138,209
計	55,283,532	51,372,536	50,419,470	953,066	91.2	// 2,270,373	
純 計	55,283,532	49,102,163	48,149,097	953,066	87.1		



注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成29年度 一般会計決算状況(繰越額を含む)

平成30年5月31日現在

(単位：千円、%)

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比	収入済額 B	B/A
1 市税	5,083,227	13.4	5,482,673	107.9
2 地方譲与税	262,563	0.7	262,563	100.0
3 利子割交付金	7,449		7,449	100.0
4 配当割交付金	10,421		10,421	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	15,056		15,056	100.0
6 地方消費税交付金	916,147	2.4	916,147	100.0
7 ゴルフ場利用税	29,921	0.1	29,921	100.0
8 自動車取得税交付金	64,173	0.2	64,173	100.0
9 地方特例交付金	17,709		17,709	100.0
10 地方交付税	8,665,174	22.8	8,665,174	100.0
11 交通安全対策特別交付金	7,163		7,163	100.0
12 分担金及び負担金	422,558	1.1	381,435	90.3
13 使用料及び手数料	378,624	1.0	400,185	105.7
14 国庫支出金	5,877,240	15.4	5,283,416	89.9
15 県支出金	6,698,260	17.6	5,122,019	76.5
16 財産収入	237,800	0.6	249,561	104.9
17 寄附金	170,988	0.4	176,400	103.2
18 繰入金	2,603,691	6.8	1,559,181	59.9
19 繰越金	989,234	2.6	989,234	100.0
20 諸収入	522,250	1.4	561,886	107.6
21 市債	5,092,900	13.4	4,241,200	83.3
歳入合計	38,072,548	100.0	34,442,966	90.5

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

(単位：千円、%)

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比	支出済額 B	B/A
1 議会費	203,741	0.5	201,155	98.7
2 総務費	4,341,941	11.4	4,095,178	94.3
3 民生費	10,126,225	26.6	9,515,694	94.0
4 衛生費	2,149,221	5.6	2,074,672	96.5
5 農林水産業費	4,178,790	11.0	3,602,308	86.2
6 商工費	702,964	1.8	666,209	94.8
7 土木費	3,171,465	8.3	2,518,917	79.4
8 消防費	712,050	1.9	705,236	99.0
9 教育費	3,630,115	9.5	3,040,582	83.8
10 災害復旧費	5,847,472	15.4	4,270,026	73.0
11 公債費	2,953,056	7.8	2,953,054	100.0
12 諸支出金	50,073	0.1	50,073	100.0
13 予備費	5,435			
歳出合計	38,072,548	100.0	33,693,104	88.5

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

平成29年度 一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

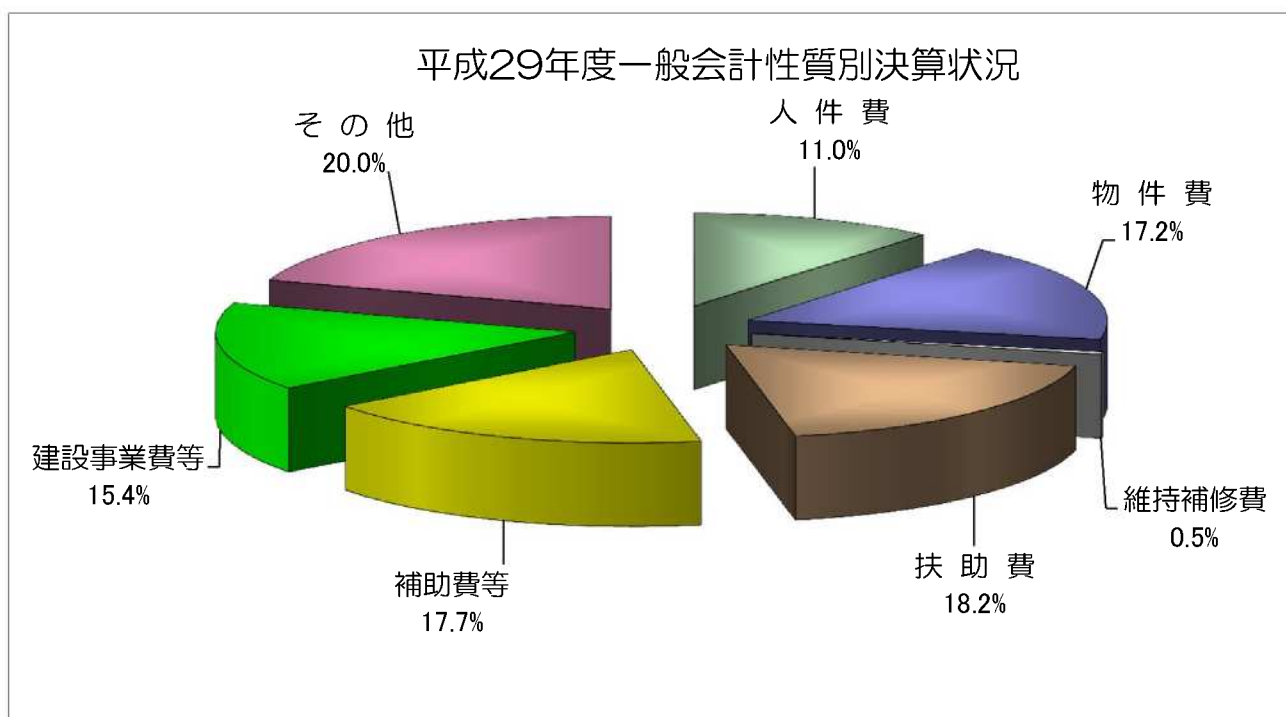
平成30年5月31日現在

(単位：千円)

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	181,188	15,469			4,368			201,025
2.総 務 費	1,544,443	801,882	4,103		329,122	1,021,941	304,408	4,005,899
3.民 生 費	445,210	364,891	2,864	6,071,989	305,860	278,727	2,400,146	9,869,687
4.衛 生 費	166,927	3,051,052	554	2,171	737,201	4,216	281,336	4,243,457
5.労 働 費								
6.農林水産業費	285,043	105,846	3,565		3,684,207	644,136	249,276	4,972,073
7.商 工 費	91,858	98,746	527		223,781	139,480	118,606	672,998
8.土 木 費	181,602	254,356	86,215		60,982	1,613,294	353,017	2,549,466
9.消 防 費	68,356	75,342	1,559		556,683	22,352		724,292
10.教 育 費	750,754	1,037,118	53,352	53,967	77,662	991,221	70,685	3,034,759
11.災害復旧費						466,394		466,394
12.公 債 費							2,953,054	2,953,054
13.諸支出金								
14.予 備 費								
合 計	3,715,381	5,804,702	152,739	6,128,127	5,979,866	5,181,761	6,730,528	33,693,104
構成比 (%)	11.0	17.2	0.5	18.2	17.7	15.4	20.0	100.0

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

注：決算統計の作成要領により作成



平成29年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

平成30年5月31日現在
（単位：千円、％）

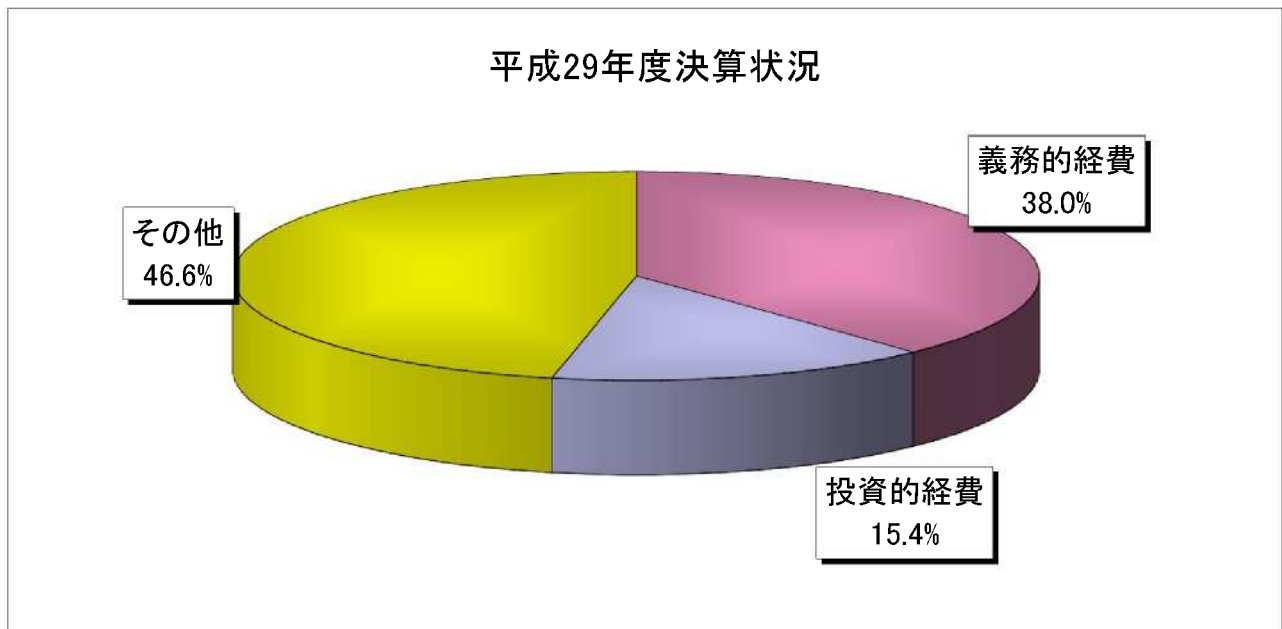
項目	金額	構成比	項目	H29決算額 (A)	構成比	H28決算額 (B)	比較(A)-(B)
義務的経費	12,796,562	38.0	人件費	3,715,381	11.0	3,945,746	△ 230,365
			扶助費	6,128,127	18.2	5,924,805	203,322
			公債費	2,953,054	8.8	3,130,144	△ 177,090
投資的経費	5,181,761	15.4	補助事業費	1,539,643	4.6	2,845,560	△ 1,305,917
			単独事業費	3,175,724	9.4	3,712,064	△ 536,340
			災害復旧費	466,394	1.4	813,261	△ 346,867
その他	15,714,781	46.6	物件費	5,804,702	17.2	5,202,350	602,352
			補助費等	5,979,866	17.7	4,627,205	1,352,661
			その他	3,930,213	11.7	4,722,058	△ 791,845
合 計				33,693,104	100.0	34,923,193	△ 1,230,089

注：単独事業＝単独事業＋県営事業負担金＋受託事業（単独）＋同級他団体施行事業負担金

注：補助事業＝補助事業＋国直轄事業負担金＋受託事業（補助）

注：構成比の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しない

注：決算統計の作成要領により作成



平成29年度 一般会計による主な投資的経費の内訳(繰越事業含む)

平成30年5月31日現在
(単位：千円)

番 号	事 業 名 称	事 業 費
1	庁舎等整備事業	751,726
2	公営住宅ストック総合改善事業	356,042
3	小学校営繕工事	343,384
4	図書館整備事業	281,683
5	鴨川公園板井線道路改良事業	221,010
6	舗装補修整備事業	172,327
7	道路維持整備事業	168,886
8	子ども・子育て支援施設整備事業	167,457
9	生涯学習センター整備事業	148,625
10	橋りょう修繕整備事業	139,708
11	中山間地域所得向上支援対策事業	108,000
12	花房地区創設用地整備事業	102,583
13	生涯学習センター太陽光発電設備等設置事業	95,958
14	地方創生拠点整備交付金事業	91,408
15	庁舎施設等整備事業(本庁)	87,589
16	団体営基盤整備促進事業(西迫間地区)	81,090
17	市民広場再整備事業	76,551
18	市有林造成事業	65,647
19	辺地対策事業債事業	61,839
20	松尾川整備事業	51,077
21	森北1号線改良事業	47,755
22	北岸線道路改良事業	46,062
23	林業総務費	46,026
24	西迫間寺小野線道路改良事業	45,182
25	花房保育園園舎改修事業	43,583
26	巨甲森1号線道路改良事業	35,129
27	古川伊倉線改良事業	33,723
28	本庁舎太陽光発電設備等設置事業	33,350
29	県営花房中部(2期地区)畑地帯総合整備事業	33,077
30	農道整備事業	32,603
31	地方創生拠点整備交付金事業	30,531
32	児童育成クラブ経費	30,159
33	塚原若木線道路改良事業	27,174
34	環境推進事業	25,760
35	中学校営繕工事	25,422
36	巨高野瀬1号線回遊道路整備事業	23,250
37	観光施設整備事業	23,104
38	産地パワーアップ事業	22,589
39	消防施設整備事業	18,842
40	中辻葬祭場線改良事業	16,536
41	七城給食センター経費	15,469

番 号	事 業 名 称	事 業 費
42	亀尾城址公園整備事業	14,000
43	自然保養ゾーン整備事業	13,239
44	新村田島線改良事業	13,070
45	農業水利施設保全合理化事業（菊池3地区）	12,725
46	西郷憩いの広場整備事業	12,520
47	農業水利施設保全合理化事業（菊池A地区）	12,224
48	西迫間寺小野線（辺地）道路改良事業	11,700
49	コスモブリッジ街灯事業	10,523
50	市民会館費	10,177
51	単県事業負担金経費（急傾斜地崩壊対策事業）	10,000
52	立門木護線道路改良事業	9,735
53	土地基盤整備事業償還助成事業	9,507
54	花房台用地活用事業	8,992
55	桜山地区外道路整備事業	8,770
56	菊池公園施設整備事業	8,429
57	七城総合グラウンド整備事業	8,424
58	交通安全施設整備事業	8,163
59	安心こども基金特別対策事業	8,017
60	小野崎森北線改良事業	7,835
61	小学校管理費	7,406
62	林業振興事業	6,306
63	道路マスタープラン整備事業	6,084
64	地域介護・福祉空間整備等事業	5,673
65	単県事業負担金経費（単県道路事業）	5,550
66	斑蛇口湖ボート場整備事業	5,108
67	その他投資的経費	253,274
合 計		4,715,367

※災害復旧事業費は除いています。

平成29年度事業に対する起債額

(単位：千円)

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 償還期間
公共事業等債	144,200				
県営花房中部（2期地区）畑地帯総合整備事業	29,700	財政融資資金	0.020%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（菊池3地区）	9,100	財政融資資金	0.020%	15年	3年
農業水利施設保全合理化事業（菊池A地区）	8,800	財政融資資金	0.020%	15年	3年
県営古川兵戸井手用水路施設整備事業	800	財政融資資金	0.020%	15年	3年
団体営基盤整備促進事業（西迫間地区）	3,300	財政融資資金	0.020%	15年	3年
巨高野瀬1号線回遊道路整備事業	3,200	財政融資資金	0.020%	15年	3年
鴨川公園板井線道路改良事業	31,700	財政融資資金	0.020%	15年	3年
コスモブリッジ街灯事業	4,900	財政融資資金	0.020%	15年	3年
舗装補修整備事業	8,500	財政融資資金	0.020%	15年	3年
橋りょう修繕整備事業	6,800	財政融資資金	0.020%	15年	3年
高峯空間形成事業	300	財政融資資金	0.020%	15年	3年
西郷憩いの広場整備事業	9,200	財政融資資金	0.020%	15年	3年
市民広場再整備事業	16,800	財政融資資金	0.020%	15年	3年
七城総合グラウンド等整備事業	900	財政融資資金	0.020%	15年	3年
団体営基盤整備促進事業（西迫間地区）（繰越事業）	10,200	財政融資資金	0.030%	15年	3年
災害復旧事業債	1,248,600				
現年度補助災害復旧事業	1,200	財政融資資金	0.010%	10年	2年
単独災害復旧事業	42,300	財政融資資金	0.010%	10年	2年
歳入欠かん債	12,600	財政融資資金	0.010%	4年	1年
衛生災害対策事業	333,300	財政融資資金	0.200%	15年	3年
衛生災害対策事業	753,100	財政融資資金	0.100%	15年	3年
現年度補助災害復旧事業（繰越分）	19,700	財政融資資金	0.010%	10年	2年
単独災害復旧事業（繰越分）	85,000	財政融資資金	0.010%	5年	なし
現年度補助災害復旧事業（繰越分）	1,400	銀行等引受資金	0.477%	10年	2年
学校教育施設整備等事業債	246,400				
小学校営繕事業（繰越事業）	246,400	銀行等引受資金	0.656%	20年	3年
一般補助施設整備等事業債	115,800				
本庁舎太陽光発電設備等設置事業（繰越事業）	8,300	財政融資資金	0.010%	10年	2年
生涯学習センター太陽光発電設備等設置事業（繰越事業）	23,900	財政融資資金	0.010%	10年	2年
泗水地区賑わい創出プロジェクト事業（繰越事業）	45,000	財政融資資金	0.010%	10年	2年
旧龍門小学校改修事業（繰越事業）	10,000	財政融資資金	0.010%	10年	2年
移住定住体験宿泊施設（移住お試し住宅）改築事業	4,600	財政融資資金	0.010%	10年	2年
中山間地域所得向上支援対策事業（繰越事業）	24,000	財政融資資金	0.030%	15年	3年
合併特別事業債	1,561,600				
庁舎等整備事業	376,900	銀行等引受資金	0.678%	25年	3年
道路整備事業	313,900	銀行等引受資金	0.618%	15年	3年
花房保育園園舎改修事業	40,600	銀行等引受資金	0.568%	10年	2年
観光施設整備事業	400	銀行等引受資金	0.568%	10年	2年
図書館整備事業	168,900	銀行等引受資金	0.568%	10年	2年
庁舎等整備事業（繰越事業）	273,300	銀行等引受資金	0.668%	25年	3年
道路整備事業（繰越事業）	254,000	銀行等引受資金	0.580%	15年	3年
橋りょう整備事業（繰越事業）	26,200	銀行等引受資金	0.550%	10年	2年
図書館整備事業（繰越事業）	94,200	銀行等引受資金	0.550%	10年	2年
亀尾城址公園整備事業（繰越事業）	13,200	銀行等引受資金	0.550%	10年	2年
緊急防災・減災事業債	5,600				
消防施設災害対策事業	5,600	銀行等引受資金	0.750%	10年	2年
公共施設等適正管理推進事業債	20,100				
舗装補修整備事業	8,600	銀行等引受資金	0.659%	10年	なし
岩本住宅解体事業	11,500	銀行等引受資金	0.659%	10年	なし
辺地対策事業債	182,200				
林道鞍岳線道路改良事業	9,900	財政融資資金	0.010%	10年	2年
林道竜門線道路改良事業	21,400	財政融資資金	0.010%	10年	2年
林道新山1号線線法面改良事業	30,300	財政融資資金	0.010%	10年	2年
自然保護ゾーン（四季の里旭志）整備事業	7,200	財政融資資金	0.010%	10年	2年
古川伊倉線改良事業	8,400	財政融資資金	0.010%	10年	2年
立門木護線道路改良事業	5,300	財政融資資金	0.010%	10年	2年
塚原若木線道路改良事業	27,100	財政融資資金	0.010%	10年	2年
西迫間寺小野線（辺地）道路改良事業	11,700	財政融資資金	0.010%	10年	2年
舗装補修整備事業	20,300	財政融資資金	0.010%	10年	2年
消防施設整備事業	1,600	財政融資資金	0.010%	10年	2年
斑蛇口湖ホート場整備事業	5,100	財政融資資金	0.010%	10年	2年
古川伊倉線改良事業（繰越事業）	16,500	財政融資資金	0.010%	10年	2年
立門木護線道路改良事業（繰越事業）	4,300	財政融資資金	0.010%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業（繰越事業）	13,100	財政融資資金	0.010%	10年	2年
臨時財政対策債	716,700				
臨時財政対策債	716,700	財政融資資金	0.040%	20年	3年
一般会計 計	4,241,200				
下水道事業債	350,100				
公共下水道事業	66,500	財政融資資金	0.500%	28	5年
〃（特別措置分）	15,000	銀行等引受資金	0.571%	20	3年
〃（繰越事業）	56,400	財政融資資金	0.500%	25	3年
〃（公営企業会計適用債）	11,700	銀行等引受資金	0.477%	10	なし
特定環境保全公共下水道事業	50,400	財政融資資金	0.400%	25	3年
〃（繰越事業）	11,900	財政融資資金	0.700%	40	5年
〃（資本費平準化債）	48,000	銀行等引受資金	0.491%	20	3年
〃（公営企業会計適用債）	8,900	銀行等引受資金	0.477%	10	なし
地域生活排水処理事業	24,100	財政融資資金	0.400%	25	3年
〃（公営企業会計適用債）	1,700	銀行等引受資金	0.477%	10	なし
農業集落排水処理事業	5,600	財政融資資金	0.700%	40	5年
〃（資本費平準化債）	41,000	銀行等引受資金	0.496%	20	3年
〃（公営企業会計適用債）	8,900	銀行等引受資金	0.477%	10	なし
公共下水道事業特別会計等 計	350,100				

注：繰越事業に係る財政融資の起債額は、前年度の前借分と翌年度の本借分を合算した額

速報値(2018.8.3)		人口	27年国調	48,167 人	産業構造	人口集中地区人口		6,695 7,121	都道府県名	団体名	市町村類型	I-1			
平成29年度 決算状況			22年国調	50,194 人		区分	27年国調						22年国調	27年国調(人)	22年国調(人)
		増減率(%)	△4.0 %		第1次	4,165 人	4,590 人		熊本県	菊池市	地方交付税種地	I-2			
		H30.3.31	49,164 人			17.7 %	19.0 %								
		H29.3.31	49,455 人		第2次	6,222 人	6,355 人		276.85 174.1	指定団体等 の指定状況	平成29年度(千円)		平成28年度(千円)		
		増減率(%)	△0.6 %		第3次	13,126 人	13,189 人				27年国調世帯数	16,949	歳入総額	34,436,250	35,906,029
歳入の状況		(単位千円・%)		市町村税の状況		(単位千円・%)		22年国調世帯数		16,706	歳出総額	33,686,388	34,916,795		
区分	決算額(千円)	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	新産	×	歳入歳出差引額	749,862	989,234		
地方税	5,482,673	15.9	5,482,673	38.5	普通税	5,471,213	99.8	92,820	旧工特	×	翌年度に繰越すべき財源	466,403	989,234		
地方譲与税	262,563	0.8	262,563	1.8	法定普通税	5,471,213	99.8	92,820	低開発	○	支	283,459	0		
利子割交付金	7,449	0.0	7,449	0.1	市町村民税	2,236,921	40.8	92,820	旧産炭	×	況	283,459	△995,598		
配当割交付金	10,421	0.0	10,421	0.1	個人均等割	75,038	1.4	0	山振	×	積立金	8,560	8,089		
株式等譲渡所得割交付金	15,056	0.0	15,056	0.1	法人均等割	155,065	2.8	25,853	離島	×	繰上償還金		0		
地方消費税交付金	916,147	2.7	916,147	6.4	所得割	1,670,311	30.5	0	過疎	×	積立金取崩し額	460,000	1,298,489		
ゴルフ場利用税交付金	29,921	0.1	29,921	0.2	法人税割	336,507	6.1	66,967	半島	×	実質単年度収支	△167,981	△2,285,998		
特別地方消費税交付金	0.0	0.0	0.0	0.0	固定資産税	2,701,140	49.3	0	市町村圏	○	区分	職員数(人)	給料月額(千円)	1人当り平均 給与月額(円)	
自動車取得税交付金	64,173	0.2	64,173	0.5	うち純固定資産税	2,572,585	46.9	0	財政再建	×	一般職員	394	123,548	313,573	
地方特例交付金	17,709	0.1	17,709	0.1	軽自動車税	187,753	3.4	0	指数表選定	○	うち技能労務職員	18	5,865	325,853	
地方交付税	8,665,174	25.2	7,423,598	52.1	市町村たばこ税	345,399	6.3	0	農山村	○	教育公務員	3	1,093	364,254	
普通交付税	7,423,598	21.6	7,423,598	52.1	鉱山税	0	0.0	0	一般職等	○	消防職員				
特別交付税	1,241,576	3.6		0.0	特別土地保有税	0	0.0	0	一部事務組合加入の状況		臨時職員				
(一般財源計)	15,471,286	44.9	14,229,710	99.9	法定外普通税	0	0.0	0	特別職等		合計	397	124,641	313,957	
交通安全対策交付金	7,163	0.0	7,163	0.1	目的税	11,460	0.2	0	定数		適用開始年月日			1人当り平均給与 (報酬)月額(円)	
分担金・負担金	374,634	1.1	0	0.0	法定目的税	11,460	0.2	0	議員公務災害	×	市 長	1	H24.4.1	797,000	
使用料・手数料	400,270	1.2	0.0	0.0	入湯税	11,460	0.2	0	非常勤公務災害	○	副市長	1	H24.4.1	625,000	
国庫支出金	5,285,089	15.3	0	0.0	事業所税	0	0.0	0	退職手当	○	教育長	1	H24.4.1	557,000	
国有提供交付金	0.0	0.0	0	0.0	都市計画税	0	0.0	0	事務機共同	×	議会議長	1	H20.4.1	394,000	
県支出金	5,120,346	14.9	0	0.0	水利地益税等	0	0.0	0	税務事務	×	議会副議長	1	H20.4.1	358,000	
財産収入	249,561	0.7	0.0	0.0	法定外目的税	0	0.0	0	老人福祉	×	議会議員	18	H20.4.1	339,000	
寄付金	176,400	0.5	0	0.0	合計	5,482,673	100.0	92,820	伝染病	×	その他	○			
繰入金	1,559,181	4.5	0	0.0	区分	決算額A(千円)	構成比B(%)	Aのうち普通建設事業(千円)	Aのうち一般財源等(千円)		区分	H29	H28		
繰越金	989,234	2.9	0	0.0	人件費	3,708,665	11.0	0	200,843		29年度	基準財政収入額	5,209,515	5,310,603	
諸収入	561,886	1.6	28	0.0	うち退職手当償還とその他	0.0	0.0	0	2,304,879		基準財政需要額	12,110,594	12,127,997		
地方債	4,241,200	12.3	0	0.0	扶助費	6,128,127	18.2	1,884,212	4,807,053		標準税収入額等	6,593,159	6,731,368		
うち繰越補てん債(特例分)	0.0	0.0	0	0.0	公債費	2,953,054	8.8	2,837,685	2,837,177		標準財政規模	14,733,533	15,035,384		
うち臨時財政対策債	716,700	2.1	0	0.0	内元利償還金	2,952,546	8.8	2,837,177	2,837,177		財政力指数	27~29	0.43	0.43	
歳入合計	34,436,250	100.0	14,236,901	100.0	一時借入金利子	508	0.0	508	508		実質収支比率	(%)	1.9	-	
性質別歳出の状況		(単位千円・%)		目的別歳出の状況		(単位千円・%)		区分		H29		H28			
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率(%)	区分	決算額A(千円)	構成比B(%)	Aのうち普通建設事業(千円)	Aのうち一般財源等(千円)	29年度	基準財政収入額	5,209,515	5,310,603	
人件費	3,708,665	11.0	3,417,245	3,329,136	22.3	議会費	201,025	0.6	0	200,843	基準財政需要額	12,110,594	12,127,997		
うち退職手当償還とその他	0.0	0.0	0	0.0	0.0	総務費	3,999,183	11.9	1,021,941	2,304,879	標準税収入額等	6,593,159	6,731,368		
扶助費	6,128,127	18.2	1,884,212	1,868,128	12.5	民生費	9,869,687	29.3	2,78,727	4,807,053	標準財政規模	14,733,533	15,035,384		
公債費	2,953,054	8.8	2,837,685	2,837,685	19.0	衛生費	4,243,457	12.6	4,216	1,583,970	財政力指数	27~29	0.43	0.43	
内元利償還金	2,952,546	8.8	2,837,177	2,837,177	19.0	労働費	0	0.0	0	1,583,970	実質収支比率	(%)	1.9	-	
一時借入金利子	508	0.0	508	508	0.0	農林水産業費	4,972,073	14.8	644,136	1,630,832	経常一般財源等比率	(%)	96.6	94.4	
(義務的経費計)	12,789,846	38.0	8,139,142	8,034,949	53.7	商工費	672,998	2.0	139,480	401,511	公債費負担比率	(%)	15.3	16.0	
物件費	5,804,702	17.2	2,919,005	2,414,115	16.1	土木費	2,549,466	7.6	1,613,294	1,212,362	起債制限比率	(%)	6.2	6.2	
維持補修費	152,739	0.5	112,478	112,361	0.8	消防費	724,292	2.2	22,352	689,772	健全化 判断比率	実質赤字比率	(%)	-	-
補助費等	5,979,866	17.8	2,552,375	1,473,232	9.9	教育費	3,034,759	9.0	991,221	2,023,951	連結実質赤字比率	(%)	-	-	
うち一部組合負担金	983,926	2.9	983,926	983,926	6.6	災害復旧費	466,394	1.4	107,174	107,174	実質公債費比率	(%)	8.5	8.3	
繰出金	3,052,060	9.1	2,632,728	1,947,863	13.0	公債費	2,953,054	8.8	2,953,054	2,837,685	将来負担比率	(%)	-	-	
積立金	679,386	2.0	227,209	0	0.0	諸支出金	0	0.0	0	0	積立金 現在高	財政調整基金	5,798,479	6,249,919	
投資・貸付金	46,028	0.1	0	0	0.0	前年度繰上充用金	0	0.0	0	0	減債基金	2,387,986	2,537,082		
前年度繰上充用金	0	0.0	0	0	0.0	歳出合計	33,686,388	100.0	4,715,367	17,800,032	特定目的基金	4,642,817	4,901,010		
投資的経費	5,181,761	15.4	1,217,095	0	0.0	合計	3,113,042				合計	12,829,282	13,688,011		
うち人件費	217,353	0.6	217,353	0	0.0	下水道(4会計)	650,650				地方債現在高	35,346,432	33,862,054		
普通建設事業	4,715,367	14.0	1,109,921	0	0.0	簡易水道	60,982				債務負担 行為額 (翌年度以 降)	物件等購入 保証・補償	360,236	541,329	
うち補助	1,539,643	4.6	297,118	0	0.0	水道	577,322				実質的なもの	6,970,724	1,261,845		
うち単独	3,101,168	9.2	786,647	0	0.0	国民健康保険	0				収益事業収入	0	0		
災害復旧事業費	466,394	1.4	107,174	0	0.0	老人医療保健	0				土地開発基金現在高	2,090,234	2,088,710		
失業対策事業費	0.0	0.0	0	0	0.0	介護保険	827,723				合計	99.0	98.9		
					93.5 %	の後高齢者	854,705				市町村民税	99.0	99.0		
					一般財源等総額	その他	3,451				純固定資産税	98.9	98.6		
					18,549,894 千円	介護サービス	138,209				[現年・計]				

(注) 1.普通建設事業費の補助事業には受託事業費のうちの補助事業費をふくみ、単独事業費には同級地他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

6.財政用語解説

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようになったか検証するものである。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

【経常収支比率】

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では

75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
-----------	-------	-------	------------

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金－市町村民税所得割における税源移譲相当額の25%）×100／75＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源等}}{\text{一般財源等総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利息にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\begin{array}{l} \text{(元利償還金+公営企業元利償還金への一般会計繰出金)} \\ - \text{(元利償還金等の特定財源+普通交付税の基準財政需要額算入公債費)} \end{array}}{\text{標準財政規模-普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体・・・公債費負担適正化計画の策定を前提に一般的な許可基準により許可
- 25%以上の団体・・・一般単独事業債等の起債が制限

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

- ※自主財源・・・地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料
財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入
- ※依存財源・・・地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【地方揮発油譲与税】

地方揮発油譲与税は、地方揮発油税法（昭和三十年法律第百四号）の規定による地方揮発油税の収入額に相当する額とし、都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）に対して譲与するものとする。

地方揮発油譲与税の百分の四十二に相当する額は、市町村に対し、道路台帳に記載されている市町村道で各市町村が管理するもの（当該市町村がその管理について経費を負担しないものその他総務省令で定めるものを除く。）の延長及び面積にあん分して譲与するものとする。交付時期は6月・11月・3月である。

【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の17/63であり、消費税率で換算すると1.7%となる。

都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・社会保障の充実等のための地方財源の確保を目的としている。

交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。

交付時期は6月・9月・12月・3月である。

【ゴルフ場利用税交付金】

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。

標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。

交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。課税標準は取得価格であり、自家用の自動車は3/100、営業用の自動車及び軽自動車は2/100の税率である。

道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。

交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。

交付時期は、8月・12月・3月である。

【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。

交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口等を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。

充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。

交付時期は、9月・3月である。